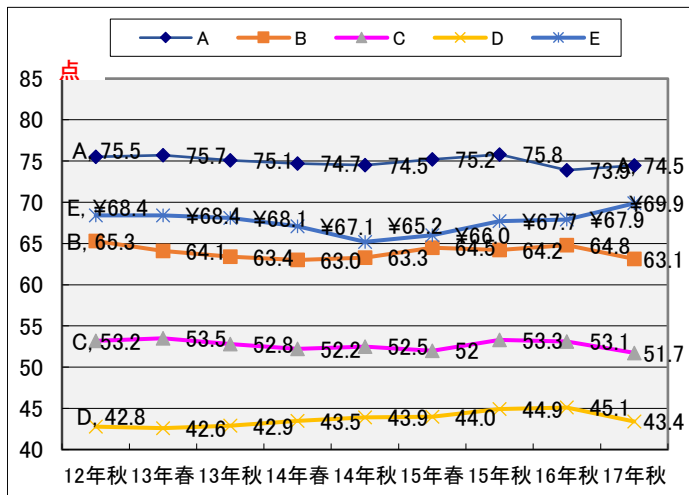


ア) 生活・くらし



- A. 家族の一体感や絆を深めることを第一に考えている
- B. 自分で自由に使える時間は、家で過ごすのが好きなほうだ
- C. 余暇は、家族サービスや旅行で過ごすことにしている
- D. 家族みんなが楽しむために、よく外食する
- E. 家計にゆとりがあった場合、消費するよりも貯金しておく

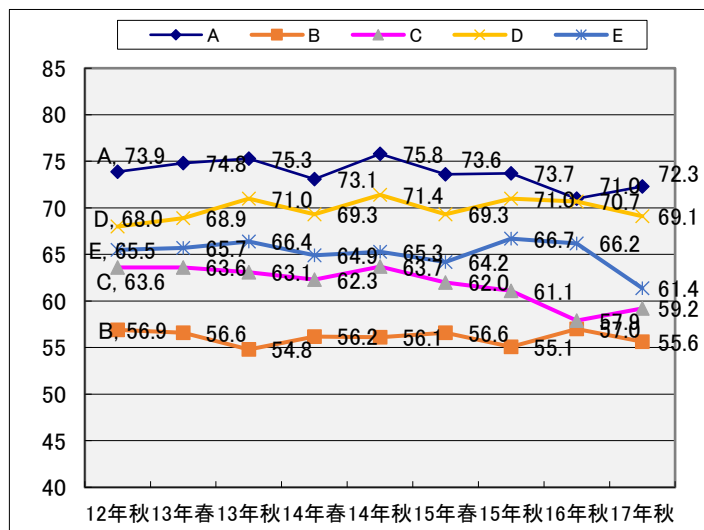
家族の一体感や絆が大切だと考える人が多く、「消費よりも貯蓄」の傾向が高いようです。自由な時間や余暇の過ごし方は年代で差があり、Bは45歳以上の年代が45歳未満の年代より高くなり、Cはその逆となります。

平均点	A	B	C	D	E
全体	74.5	63.1	51.7	43.4	69.9

地区別平均点	A	B	C	D	E
坂井地区	71.8	65.8	52.7	44.2	70.5
奥越地区	72.4	60.6	48.9	40.8	69.8
福井地区	74.9	62.9	54.3	46.0	67.2
丹南地区	75.0	61.3	50.4	42.5	71.2
敦賀地区	75.7	62.7	51.4	42.0	73.4
小浜地区	75.7	68.4	48.4	39.7	71.3

年代別平均点	A	B	C	D	E
35歳未満	80.9	57.4	68.4	49.1	72.8
35歳～45歳未満	78.5	59.9	64.1	46.3	71.3
45歳～55歳未満	71.7	67.6	46.1	38.9	73.1
55歳～65歳未満	73.0	63.9	47.6	45.0	70.4
65歳以上	71.9	64.3	43.3	40.9	65.3

イ) 食の安全・農業問題



- A. 多少値段が高くても安全・安心な食品を購入する
- B. 家計のため低価格の食品を探して購入する
- C. 多少値段が高くても地産地消を大切にす
- D. 輸入農産物は敬遠する
- E. 風評被害が心配だが、放射線量の高い産地の食品は手が出ない

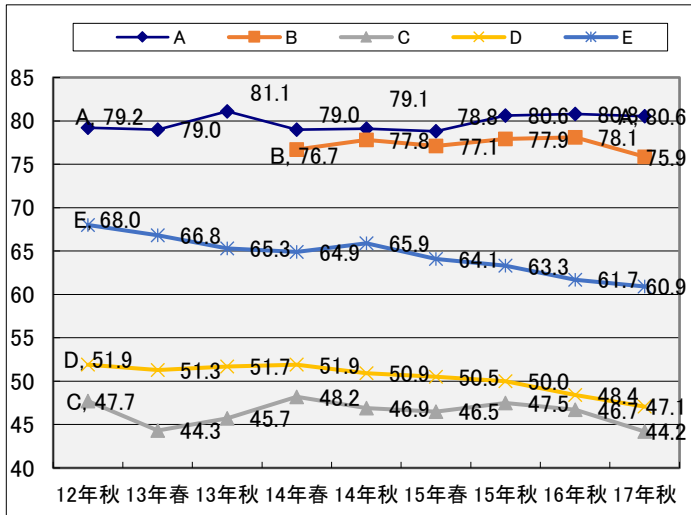
項目間の順位は変動がありませんが、「放射線量の高い産地の食品に手が出ない」については、平均点が下がっています。食品選択において「安全・安心」を最優先する人が多いことがわかりますが、若い年代よりシニア層の方がその傾向が強いことを示しています。

平均点	A	B	C	D	E
全体	72.3	55.6	59.2	69.1	61.4

地区別平均点	A	B	C	D	E
坂井地区	70.6	57.8	57.0	70.7	61.9
奥越地区	73.6	55.8	60.6	66.4	59.6
福井地区	74.4	53.7	61.2	71.0	61.1
丹南地区	71.4	54.4	58.0	68.2	64.4
敦賀地区	69.1	58.9	57.6	66.0	55.9
小浜地区	71.5	59.5	58.5	69.0	61.2

年代別平均点	A	B	C	D	E
35歳未満	69.9	60.5	51.9	62.0	56.9
35歳～45歳未満	69.5	63.4	54.1	66.0	64.2
45歳～55歳未満	67.7	56.5	57.5	67.0	57.2
55歳～65歳未満	73.6	52.3	60.8	72.0	61.0
65歳以上	77.3	50.8	65.6	73.8	65.2

ウ) 災害防止、環境問題



- A. 自然の脅威の前では人の力には限界があり、どうしようもない
- B. 国は、災害防止のための補強工事や情報提供をもっと行うべきだ
- C. 我が家の災害に対する備えは十分である
- D. 災害ボランティア活動には積極的に参加したいと思う
- E. 少々不便でも、積極的に省エネに協力したい

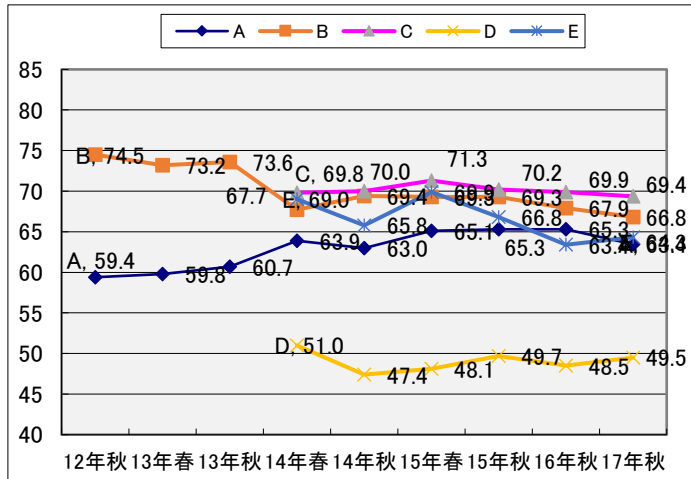
項目間の順位に変動がなく、点数もあまり変化がありません。自然災害の脅威はわかっていますが、災害への備えはなかなか進んでいないようです。また、備えについては(C)、シニア層と若い年代では点数の差が大きくなっています。省エネ(E)も同じ傾向となりました。

平均点	ウA	ウB	ウC	ウD	ウE
全体	80.6	75.9	44.2	47.1	60.9

地区別平均点	ウA	ウB	ウC	ウD	ウE
坂井地区	81.6	74.6	39.2	42.0	59.5
奥越地区	77.2	74.2	42.0	48.5	61.3
福井地区	80.9	74.7	45.8	49.2	61.7
丹南地区	82.0	75.6	43.8	46.7	60.2
敦賀地区	80.9	80.8	48.2	49.5	63.0
小浜地区	77.6	78.8	43.9	42.8	59.2

年代別平均点	ウA	ウB	ウC	ウD	ウE
35歳未満	80.3	75.7	34.6	42.9	54.5
35歳～45歳未満	85.3	72.3	36.7	44.3	57.7
45歳～55歳未満	82.3	75.3	43.0	45.9	60.2
55歳～65歳未満	80.0	74.8	46.6	51.3	62.8
65歳以上	77.5	78.9	52.1	48.6	64.9

エ) エネルギー政策



- A. 経済性を重視した、安定供給が可能なエネルギー政策を取るべきだ
- B. 多少の不便があっても、安全性を重視したリスクの少ないエネルギー政策を取るべきだ
- C. 太陽光や風力、水力等、再生可能な自然エネルギーを主力とするべきだ
- D. 安全性を確保した上で、問題がなければ原発の再稼働は仕方がない
- E. 今の電気料金は、高いと思う

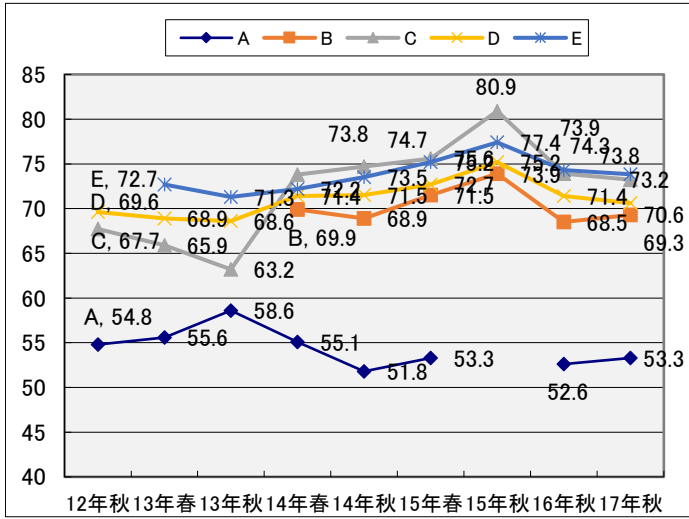
「安全性重視」(B)と「経済性重視」(A)の点差は年々小さくなっており、調査開始時は約16点安全重視が高かったものが、今回の調査では3.4点となりました。しかし、「再生可能な自然エネルギー」の点数が一番高いこと(C)や、「原発の再稼働」への慎重な見方(D)があることから、エネルギー政策に対する考え方においては、何が1番良いのか、はっきりしていない様子が読み取れます。

平均点	IA	IB	IC	ID	IE
全体	63.4	66.8	69.4	49.5	64.3

地区別平均点	IA	IB	IC	ID	IE
坂井地区	67.8	67.0	72.6	47.3	63.4
奥越地区	63.8	62.1	67.3	54.1	62.5
福井地区	63.4	68.3	70.8	47.5	64.0
丹南地区	62.5	67.7	69.7	45.2	62.9
敦賀地区	63.2	62.4	61.5	61.0	65.1
小浜地区	60.7	68.3	69.4	53.9	70.8

年代別平均点	IA	IB	IC	ID	IE
35歳未満	60.8	61.9	66.7	53.3	61.9
35歳～45歳未満	62.2	62.0	66.5	49.9	64.0
45歳～55歳未満	61.8	63.3	65.7	53.5	65.2
55歳～65歳未満	63.4	68.0	71.3	46.1	64.2
65歳以上	66.7	73.3	73.5	47.2	65.0

オ) 福祉・税金



- A. 将来の社会福祉政策の充実のために、税負担が重くなくても仕方がない
- B. 国は、収入による格差を減らすよう、公平な税負担を求めるべきだ
- C. これ以上の税負担は耐えられない
- D. もっと、高齢化対策(年金制度等)の充実を図る必要がある
- E. もっと、少子化対策(育児支援制度等)の充実を図る必要がある

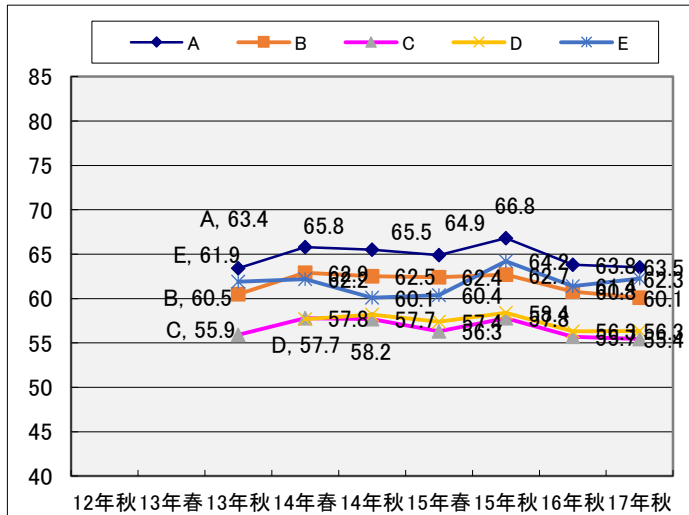
全ての項目において、点数の大きな変化は見られません。年代別に見たとき、若い世代とシニア世代の点差が比較的大きいのは「税負担が重くなくても仕方がない」(A)・「公平な税負担」(B)・「高齢化対策の充実」(D)です。若い年代にとって、高齢者への福祉は身近に感じづらく、やや共感しにくいことが想像されます。

平均点	オA	オB	オC	オD	オE
全体	53.3	69.3	73.2	70.6	73.8

地区別平均点	オA	オB	オC	オD	オE
坂井地区	50.7	74.2	75.4	72.9	73.2
奥越地区	54.8	66.7	70.1	69.3	72.3
福井地区	53.7	69.0	72.5	69.8	75.1
丹南地区	52.1	68.3	73.3	70.8	73.5
敦賀地区	55.7	70.3	73.8	70.1	73.5
小浜地区	54.1	68.4	75.7	71.9	72.9

年代別平均点	オA	オB	オC	オD	オE
35歳未満	46.1	58.8	73.6	64.4	79.7
35歳～45歳未満	49.1	68.7	74.3	64.4	73.6
45歳～55歳未満	52.6	68.8	73.6	72.0	68.3
55歳～65歳未満	57.1	71.8	71.3	73.4	74.5
65歳以上	57.3	73.5	73.7	74.2	74.4

カ) 地域



- A. 自治会、社会奉仕、避難訓練等地域の行事には積極的に参加していきたい
- B. 地域の公民館や集会場、公園を、積極的に利用していきたい
- C. 地域の子供会や青年会、婦人会、老人会等に参加していきたい
- D. 自分の地域を良くするために、もっと、地域づくりやまちづくりに参加していきたい
- E. 自治会やPTA等地域の役員は、したくない

全体の平均点では、項目間の点差はあまりなく50点台～60点台と、地域での活動については「ほどほど」といったところですが、しかし年代別に見ると、45歳未満の世代がより消極的であることを示しています。(A、E)

平均点	カA	カB	カC	カD	カE
全体	63.5	60.1	55.4	56.3	62.3

地区別平均点	カA	カB	カC	カD	カE
坂井地区	62.5	59.7	55.1	54.7	62.9
奥越地区	66.7	61.5	56.1	58.0	57.9
福井地区	65.0	60.8	55.4	56.8	61.0
丹南地区	61.3	59.2	54.8	55.6	63.3
敦賀地区	63.1	61.0	56.4	57.6	61.5
小浜地区	62.8	58.3	56.1	55.6	68.1

年代別平均点	カA	カB	カC	カD	カE
35歳未満	56.7	63.6	53.5	52.8	69.9
35歳～45歳未満	58.2	60.6	53.5	53.7	69.0
45歳～55歳未満	60.6	53.0	52.6	52.1	60.4
55歳～65歳未満	65.4	58.6	54.5	55.9	57.9
65歳以上	70.6	63.8	59.8	62.5	59.0